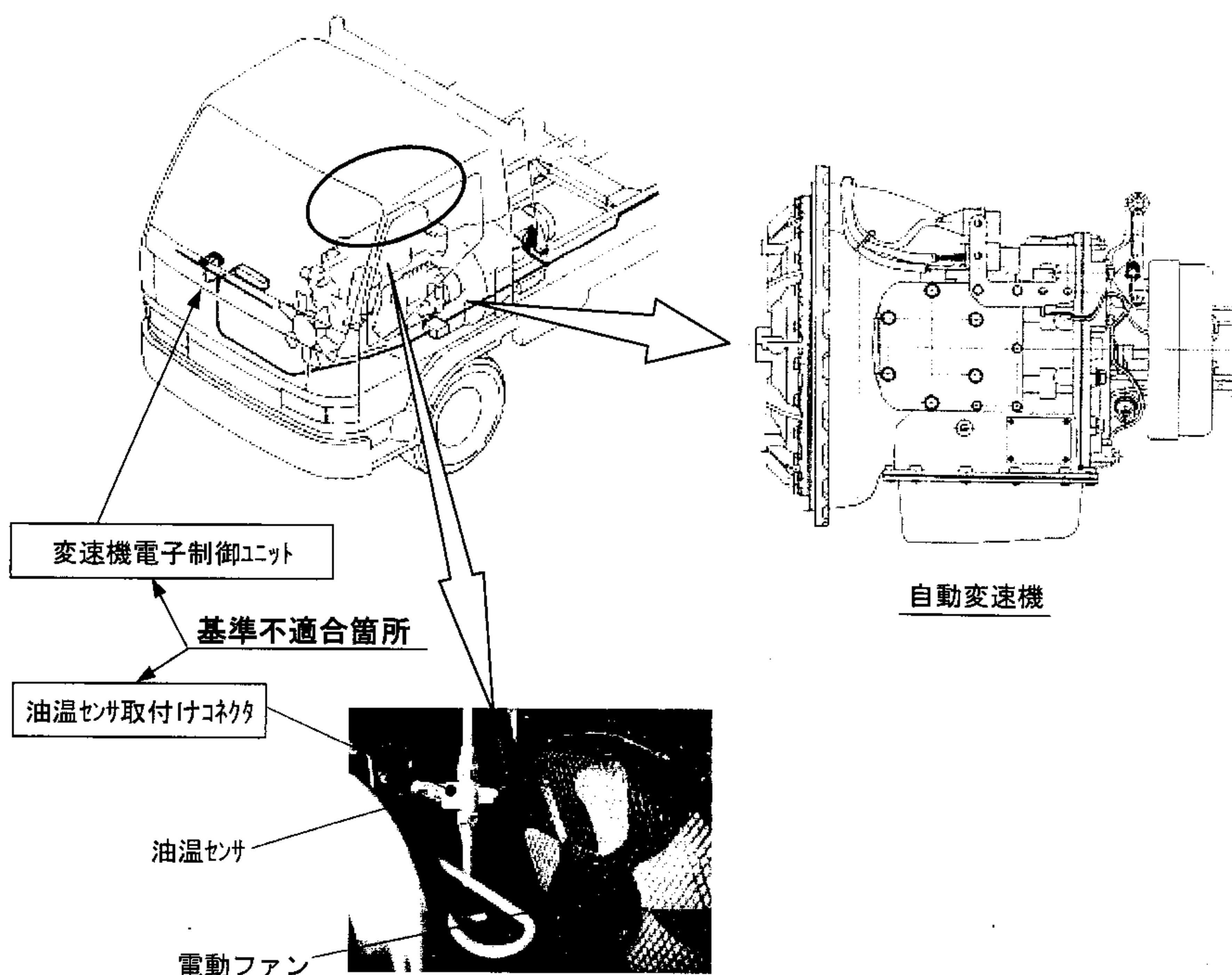


改善箇所説明図②



自動変速機電子制御ユニットのプログラムが不適切なため、また、自動変速機の作動油冷却装置が電動ファン式の車両においては、電動ファン作動用油温センサーのコネクターへの挿入深さが不適切なため、走行条件により変速機作動油温が過度に上昇する場合があります。そのため、警告灯が点灯するが、そのままの状態で行き続けた場合、作動油の潤滑能力が低下するため、当該変速機内部の回転部品が摩耗損傷して、駆動力が低下し、最悪の場合、走行不能となるおそれがある。

改善の内容

全車両、自動変速機電子制御ユニットを対策品と交換する。

自動変速機の作動油冷却装置が電動ファン式の車両においては、油温センサー取付けコネクターを対策品と交換する。

また、変速機に異常があるものは、良品と交換する。

なお、対策品の全数供給に時間を要するため当面の暫定措置として、油温警告灯の点灯または駆動力の低下がある場合は販売会社に連絡するようユーザーの注意を喚起する。

注：□ は交換部品を示す。

識別：作業完了車には、助手席リヤドアピラーストライカー付近に「MT-06」の文字が記載されたシールを貼付ける。

暫定対策：青色 恒久対策：白黄色